

## オルガミン安全データシート(S.D.S.)

整理番号 koei-21  
作成日 2025年6月1日

会社名： 全国農業協同組合連合会  
担当部門： 耕種資材部  
住所： 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F  
電話番号： 03-6271-8285  
FAX 番号： 03-5218-2536  
e-mail： zz\_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp  
緊急連絡先： 03-6271-8285

1. 製品種類：有機ベース液体葉面撒布肥料
2. 製造過程概略：主に廃糖蜜、魚粉を別個に発酵させその抽出液を取りそこに微量要素を添加する。
3. 製品設計成分含有量：1) 発酵抽出液：68.66%、2)  $MgSO_4 \cdot 7H_2O$ : 28.3%、3)  $MnSO_4 \cdot H_2O$ : 0.6%、4)  $ZnSO_4 \cdot 7H_2O$ : 1.7%、5)  $H_3BO_3$ : 0.7%、6)  $Na_2MoO_4 \cdot 2H_2O$ : 0.04%
4. 物理化学特性：軽い発酵臭がある暗褐色の有機系水溶液。発火点：測定不能
5. 製品の安全性：以下の事実から判断して、その使用者、作物、消費者及び環境に対して安全であると判断するものである：
  - 事実1) ベースが植物及び魚製品を自然菌類を使って発酵させ、その発酵液を抽出したものである。発酵に使用する菌類は遺伝操作を行ったものではない。
  - 事実2) 上記のベースに添加する微量要素は通常微量要素肥料として普通に使用されている物質である。
  - 事実3) 製品の使用量はヘクタール当たり2-3Kgであり、この量が大量倍の水で薄められて作物の茎葉に撒布される。
6. 使用方法：通常、製品を水で1000倍に希釈し、7日から30日間隔で作物の茎葉に撒布する。
7. 含有有害物質に関する情報：ヒ素(As): <0.0001%、カドミウム(Cd): <0.00005%、クロム(Cr): <0.0001%、ニッケル(Ni): 0.0001%、チタン(Ti): <0.005%、水銀(Hg): <0.000001%、鉛(Pb): <0.0001%  
備考：公益財団法人日本肥料検定協会（2020/4/6-23）による。
8. 製品の期待される効果：製品は自然な形態のアミノ酸を豊富に含むため、キャノピーは作物自身の生理活性を高める。そのため、作物の品質が向上され、収量が増加する。ここに言う品質の向上とは以下の諸事項を指す：
  - ・野菜や果実のサイズが増大する。
  - ・作物の糖分含有量が増加する。
  - ・収穫された作物の輸送や貯蔵耐力が増加する。
  - ・作物のある種の病害や害虫に対する抵抗力を増す。
  - ・自然で美しい色つやを増す。
  - ・作物の異常な干魃、足し多雨、高温、低温に対する抵抗力を増す。
  - ・作物の根の成長を促進する。
9. 輸送に関する情報：
  - ・各国の輸送に関する規定に従う。
  - ・国際及び各国の指示条項：無し。
  - ・包装条項：特に無し。
  - ・その他の特別事項：特に無し。
  - ・本項目に対するIATAによる制限条項なし。
10. 事故の場合の安全対策：
  - a) 少量の製品がこぼれた場合にはぼろやぞうきんで拭き取る。
  - b) 大量の製品がこぼれた場合には大量の水で洗い流す。
  - c) 誤って飲み込んだ場合は、大量の水を飲んではいけません。
  - d) 貯蔵は元の容器のまま、子供の手の届かない冷暗所に行く。
10. 製造者：Tropical Tecnica Agricola Ltd., Sao Paulo, Brazil

11. 販売者：株式会社パルサー・インターナショナル  
東京都八王子市城山手1-31-1  
電話：0426-66-1662

12. 農林水産省登録番号：輸第106076, 輸第106460

13. その他：  
HS CODE: No. 31010000, No. 3101 00 10, No. 3105 90 000 0

本 SDS は、下記 Pulsar International Corporation の情報を元に作成しました。該当物質については下記にお問い合わせください。

Pulsar International Corporation  
Shiroyamate 1-31-1, Hachioji, Tokyo